



夕焼けと富士山

撮影：キングスガーデン

毎日感謝

施設長 小川内秀樹

毎朝の国内外のニュース、テレビもラジオも、出勤毎に開く朝のメールチェックも、感染症の事で一杯。日中に流れてくる市中放送も毎日耳に入ってくる。生活の買い物に行けば、様々なシールド、距離をとる目印等が、目に入る。世界は一変した。

一年前の今ごろは、長くても夏頃までには何とかなるだろうと楽観的な気分だったかもしれない。その頃までならがらばれたとか、これが明けたら始めようというような希望に似た目測を立てた事もあるだろう。しかし、世界状況は変わっていない。

昨日、入居者の方の誕生日に誕生会を行った。とても温かい雰囲気の中、ほんわかした表情を見ると、いつもと変わらない日常が送れるのは幸せだと思わされる。多くの職員、感染対策のお陰であり、ご家族の方々の協力のお陰だと思う。今の自分の環境に比べ、相当な厳しい状況下で仕事に就いたり、仕事にさえ就けなかったり、生活困難に直面している方の事を聞いたりしていると、この様相を呈する中で、毎日、普段の事業や生活を継続している事、置かれている環境に対して、感謝を忘れずにいたいと思う。

一月のボランティア

※他ボランティア様の受け入れは、感染対策の為、受け入れを中止しております。

初釜の風景



美味しい飲み物だね



久々の和菓子
美味しいよ～



皆さんで「ふるさと」を唄いました



うき道いし
かの山～♪

寄付をいただきました

感謝！一月三十日 茨城西部地区郵便局長夫人の会の皆様が集められたタオル、沢山寄贈して頂きました。有難うございます。



沢山いただきました！

手作りカレンダー

ヘルパー 稲葉千鶴
ご利用者と一緒に、リビングのカレンダーを作りました。ヘルパーの下書きに、ご利用者が色を塗り、数字を書き込みます。季節のイラストを入れて、世界に一つのカレンダーが完成しました。



お二人とも
綺麗に塗れました

【編集後記】
何かと大変な毎日ですが、少しづつ日が伸びて参りました。寒さに負けずに春を待ちましょう。
ほへえみ担当 神山・古谷・鳥飼

相談員日記

「父との思い出」
野田 望

コロナ禍の小さな楽しみ。久々に運動しよう、と、息子を連れ、大きな公園へ車を走らせた。雲一つ無い青空。利根川沿いの道路は風が心地良い。久々に、讚美歌を口ずさむ。助手席の息子が私の顔を、チラッと覗き込んだ。自分の子供の頃の記憶が蘇る。

私の父は運転が好きで、幼い頃に色々な場所へ、私や兄妹を連れて行ってくれた。機嫌が良くなると、決まって讚美歌を唄っていた。歌声に聞かされて、私は、その時間が好きだった。大人になり、山深い実家に帰った時、川沿いの道を車で走ると、私の頭の中で思い出の讚美歌が流れる。

「福音の汽車に乗って天国行きに 罪の駅から出て もう戻らない 切符はいらない 主の救いがある それで ただ行く」
私の顔を覗き込んだ、息子を見て、懐かしく温かい気持ちになった。



(NO391)
特別養護老人ホーム
筑波キングス・ガーデン
0297(24)5139



松村澄子様の紹介

松村 孝二郎様(長男)

特養施設には、平成十九年七月よりお世話になりました。入所期間十四年目に入り大分貴族がついてきました。昨年の八月に体調を崩し病院に入院しましたが、本人がキングス・ガーデンに帰りたい気持ちがあり、あつたこともあり、その後退院となりました。現在はコロナ禍により、直接会う事が難しい時ですが、何か事あるごとに相談員の方よりお電話を頂き、母の様子の手取るようにわかります。これからのコロナ禍の収縮は難しく母との距離が遠く感じられますが、施設長をはじめスタッフの皆様が温かな心遣いにより東京にいる私達と、母との距離がより一層近くに感じられることに安心と感謝しております。

初釜

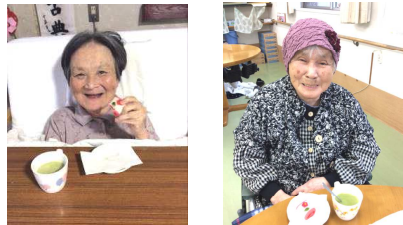
憩いの汀ヘルパー副主任 越路直弘

一月十二日に毎年恒例の初釜を行いました。今年は感染対策の為、ボランティアの方々には来られず、各ユニットで歌を歌い、抹茶オレと和菓子を頂きました。例年とは違う雰囲気でしたが歌と美味しい抹茶オレと和菓子を頂き楽しめました。来年はボランティアの方々から来られなくてもお茶をたてて、普段とは違う新春らしい雰囲気味わって頂きたいと思いました。

私たちの助けは、
天地を造られた主の御名にある。
詩篇124編8節



ホームページ



和菓子和抹茶オレ 美味しくいただきました



特別メニュー

理事長兼総合施設長 宇都宮和子

2月1日 通勤途中、雨の晴れ間に大きな虹、7色の美しさとその大きさにびっくり、しばしば車を止め、スマホで撮影。自然のなせる業に驚くばかりです。いつ終わるかわからないコロナ対策で心が下向きになりますが、この素敵な虹にはハッと、素敵なプレゼントに感謝です。昼食時、ご利用者さんを探ると美味しそうに赤飯を召し上っている。毎月1日は特別メニューとお赤飯、ご利用者さんもお赤飯が出ると月に代わりを覚えていて「今日は2月1日」と話す。

コロナ対策で集まって行事は出来ないが、一人一人が何か楽しみを持てるように、スタッフも色々配慮しています。今は何も出来ませんが、ご利用者さんの部屋を回り、声をかけるだけです。笑顔が嬉しいです。一日一日、職員の健康が守られ、ご利用者さんの健康も守られるよう祈る日々です。

「神が私たちに与えて下さったものは、おくびようの靈でなく、力と愛と慎みとの靈です。」

Happy Birthday



お誕生日おめでとう！

二月	三月
二日	二日
五日	五日
八日	八日
十一日	十一日
十四日	十四日
十七日	十七日
二十日	二十日
二十三日	二十三日
二十六日	二十六日
二十九日	二十九日
三十一日	三十一日

※感染対策のためその他の行事・ボランティアを中止しております。

二月の誕生会

草間とめ様	九十七歳
笠川昌彦様	七十六歳
浅野知子様	九十一歳
植田八重子様	七十九歳
勝岡田綾子様	九十七歳
五木田とく様	八十六歳
鈴木とし様	八十九歳
高田とし様	八十八歳
塚原きよ子様	九十一歳
山崎静子様	百歳